

事業所名：昭和プラスチック株式会社

1. 障害者雇用までの経緯・きっかけ

県立特別支援学校の流山高等学園から職場体験の依頼があり、同一人を年2回受け入れ、翌年から雇用となった。

2. 障害のある人が従事している主な業務

- ・油圧裁断機を使用するの抜型の作業
- ・箱詰め
- ・検品

3. 障害のある人を受け入れる体制を整えるために行った取組や、周りの従業員への理解促進のために行っている取組

- ・中小企業家同友会に所属していた中で、障害者問題委員会の学びにより気づきを得た。また、その学びから社内ミーティングでフィードバックを行い、差別をしない取組みについて何度も話し合った。
- ・社員を連れ、流山高等学園での活動内容を確認した。

4. 障害のある人の雇用継続のために行っている取組や、障害のある人の働く意欲を維持するために行っている取組

- ・作業手順を明確にするためにマニュアルを作り、見える化に転換した。また、作業の初めに必ず指導者がやって見せるようにした。
- ・会議に出席した際、理解しきれていない場面では噛み砕いた指導を行っている。

5. 障害のある人を雇用する上で連携した支援機関と、支援機関を活用して良かった点

連携した支援機関（ 障害者就業・生活支援センタービック・ハート ）

活用して良かった点

- ・担当者とは何度も接する中で、障害に対する偏見がなくなった。
- ・定期的に確認のために訪問してもらい、困ったことなどは相談することができた。